



平成31年 新春市民文芸

新春にあたり、俳句・短歌・川柳を募集したところ、俳句の部では1,441人から1,979句(うち小・中学生1,410人から1,886句)、短歌の部では30人から80首、川柳の部では21人から62句の応募がありました。たくさんのご応募ありがとうございました。

俳句の部は加古宗也氏、短歌の部は大塚寅彦氏、川柳の部は西尾文化協会西尾川柳会に審査していただいた結果、次の皆さんが入選しました。おめでとうございます。

俳句の部

特選

初暦卒寿四人のクラス会

幸町 吉見 ひで

選評

「卒寿」は卒業の「卒」の字の略字「卒」から90歳の祝いに使われます。たった4人のクラス会ながら、初暦にはしっかりとその日が記され、人生をやり抜いたという誇りもみえます。

入選

譲られし席に句友と初電車	上羽角町	乙部	妙子
筆始め胡粉に流す墨の蒼	和気町	大塚	房江
傘寿てふ顔しみじみと初鏡	駒場町	石川しづ子	
登り来し坂はなだらか恵方道	つしが丘六丁目	古賀	敦子
句長者を上座に句会始めかな	下羽角町	濱嶋	君江
読初は虚子全集の第一巻	熊味町	浅井シヅ子	
去年今年真白き足袋を揃え置く	花蔵寺町	三浦	貞子
初夢や月より地球見ていたる	住崎三丁目	青山	興子
子と孫の輪の中心にて年明くる	家武町	水頭うた子	
百歳を目指す誓いの初詣	永吉町	石川	英一
あをあをと母なる海の淑気かな	一色町	中川喜代子	
元日の障子を掠め鳥の影	熊味町	蓮沼	健
空港に年越そば食ベタラップ踏み	丁田町	太田小夜子	
年賀状メールで送る絵文字かな	伊文町	原田	照恵

俳句(小・中学生)の部

おしょうがつたのしいことのはじまりだ	中畑小1年	石川	菜月
はつひのでことし一年がんばろう	西野町小2年	市石あかり	
かるたとりまけてシヨックでも楽しい	一色中部小2年	都筑	咲那
おもちつきべったんくるりリズムよく	佐久島小3年	勢力	大
お姉ちゃんずるいぞいっぱい年賀状	西野町小4年	大野りんご	
お正月一氣にさいふパンパンだ	佐久島小4年	加藤	日和
年賀状みんなにとどけこの気持ち	西野町小5年	浅井	結菜
さようなら旧年こんにちは新年	西野町小5年	梅岡フェリペ	
一番に美しい朝初日の出	花ノ木小6年	西田真梨亜	
年賀状心をこめておくります	西野町小6年	中村	春佳
お正月絶品料理食たくに	中畑小6年	島村	凌平
お正月ねこといっしょに丸くなる	横須賀小6年	鈴木	治希
年賀状心をこめて書きました	西尾中1年	隈部	文太
福笑い笑わぬ父を笑わせる	西尾中1年	堀尾琉希亜	
堂々と夜更かし寝坊三が日	鶴城中1年	古賀	百華
お年玉親の気持ちがかもつてる	東部中1年	坂本	大典
北風が体の芯にしみわたる	鶴城中2年	岩附	波音
今年こそ大吉ねらう初もうで	鶴城中2年	孕石	陸斗
年賀状あなたへ贈る感謝状	西尾中3年	熊澤	歩真
年賀状あなたとつなぐメッセージ	西尾中3年	藤田	佳歩
初詣合格だけをただ願う	西尾中3年	田島千紗子	
おぞう煮のちは何個と母の声	東部中3年	上田	彩乃
初夢を見たと家族に自慢する	一色中3年	田中	美羽

短歌の部

特選

あたらしき光のなかにゑまはしき器のさまに咲く福寿草

米津町 村上チオリ

選評

「ゑまはし」という文語をうまく使って、見るからにほほ笑ましい福寿草を表現しています。比喩も程よく、ひらがな主体の表記がやさしい印象にしています。

入選

除夜の鐘つけば余韻の響きいて坂の下まで吾を追い来る
風渡る初日は綺羅の帯なして朱に染められ漁船出でゆく
新城の飯屋の隅にソバする寅さん居そうな秋の夕暮れ
緘黙となりし時もつ教え子は母になれるを賀状に伝え来
露天風呂の湯気のぼりゆく大樹こえ寒夜の闇へ吞まるることし
共に生き共に老い来し愛犬の視力とぼしき背を撫でおり
初春の黒豆光る祝い箸亡き父母に二膳供えて
蠟梅の丸き苔がほころびて初春寿ぐ香り高くし
参拝の親子の中に父母とある幼き我を見る初詣
陽を受けて眩しきシャツをはためかせ師走の風は急ぎで過ぐる
幼な日の熱田の杜に遊びし日初詣りして思い出深む
此処彼処初春の気は張り詰めし拍手響く宮の小徑に
だんだんと忘れゆく事の悲しみと幸せの間で除夜の鐘聞くと
咲き終えし石路は絮吹き鳥語降り常と変わらぬ産土の新春

天竹町 鈴木マツエ
鳥羽町 谷口壽々榮
深池町 柘植 美苗
吉良町 小山 芳子
楠村町 小島日出世
北旭町 山田 清子
伊文町 原田 照恵
須田町 野崎 祐子
巨海町 水野 謙二
楠村町 伊藤 繁子
花蔵寺町 三浦 貞子
今川町 谷川 清
吉良町 鈴木かおり
上羽角町 乙部 妙子

川柳の部

特選

四世代揃って幸よぶ歌留多とり

吉良町 尾崎サカエ

選評

四世代でのかるた取りをやってみたいですね。健康寿命を延ばして、卒寿近くまで元気に生き、ひ孫とかるた取り。夢があつて長生きしたくなる句だと思えます。

入選

餅はつくモノと爺買うモノと孫
感謝より願いを伝える初詣
膨らんだ妻のほっぺが餅に似る
同じこと願う夫婦の初もうで
卒寿まで命いただき日々感謝
年をとるほどに増えゆく齢かな
孫達のおどけたギャグに初笑
新年や賞味期限の歳となり
初夢はまーちゃと伴に初詣
俺よりも猫に笑顔と金をかけ
年令は引き算がよし老の春
今年こそ今年こそはで年が暮れ
離乳食介護食にも節料理
赤電車遠回りして初詣

巨海町 岩瀬 勇
下町 浅井陽一郎
神下町 加藤 八重
針曾根町 永谷ふみ子
下永良町 榊原さちよ
家武町 神取 和子
丁田町 川口 實
巨海町 水野 謙二
矢曾根町 佐藤 哲也
一色町 高須 幸子
下羽角町 濱嶋 君江
住吉町 松川はるみ
鶴ヶ池町 富永 幸子
永吉町 石川 英一

